

NIHON UNIV. Equestrian Team

Vol.27
2018. summer



「勝つ者」

監督 諸岡 慶



日頃より日本大学馬術部の活動にご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

今年で関東学生8連覇させていただきました。連覇し続ける、勝ち続ける事を学生に求めています。本当の強さとは弱者の気持ちがわかることだと私は思います。馬術をしていく中では辛いことや悔しいことが数えきれないほどあります。特に馬術を始めたばかり

の頃は力も技術も未熟ですからそういうことばかりです。その時の気持ちを忘れなければ、自分が強くなったとき、本当の意味で人に優しくなれると私は信じています。

これらは全て、馬術をする上でも、生きていく上でも基本というべき大切なことです。その基本を繰り返し、繰り返し、根気強く、一生懸命、本気で教えていくことが我々の使命だと思っています。

大人が一生懸命に、本気にならなければ部員たちは決してついてきません。大人が一生懸命、本気で教えさえすれば部員たちは必ずそ

れに応えてくれます。そういう環境を作っていくこともまた大切なことではないでしょうか。私はこれからも部員たちの本気をサポートしていきたいと思っています。そのためには、昨年以上に個々のレベルアップを図ると共に、チーム目標である関東学生・全日本学生を連覇する為にも責任と自覚を持って取り組んでまいります。また馬術部の活動を通じて応援して下さる皆様との一体感をより高めていきたいと思っています。

今後も皆様方の温かいご声援を宜しくお願い申し上げます。

関東学生馬術競技大会 三種目総合で8連覇！

今年の関東学生馬術三大大会は山梨県馬術競技場で6月20日から24日にかけて行われました。障害馬術競技・馬場馬術競技・総合馬術競技すべての競技で個人、団体優勝することができました。

初日の障害馬術競技では、1走行目3年の吉岡亮祐&桜艶・2年の名倉賢人&桜真が減点0、4年の吉永一篤&桜照が減点4、本田成美&桜魂が減点8、3年の広瀬楓&桜浩が減点16で終わりました。2走行目は吉永一篤&桜照・本田成美&桜魂・広瀬成美&桜浩・名倉賢人&桜真が減点0、吉岡亮祐&桜艶が減点4で2走行を終え全体で上位10位以内に4人馬残り決勝戦に進出することができました。

決勝戦では、吉永&桜照・本田&桜魂2頭だけが満点でゴールを切りJump offに進出し優勝が吉永&桜照・2位に本田&桜魂・4位に吉岡&桜艶・7位に名倉&桜真でした。

この障害馬術競技ではどの人馬も2走行目で自分たちのミスで修正することができ、団体の優勝は5人馬全員で勝ち取りました。

2日目の馬場馬術競技では、3年の古野博人&桜陽が64.718%で個人優勝しました。続けて2位に吉岡亮祐&桜雲63.000%をたたき出し、3年生

が活躍し団体でも優勝を勝ち取りました。

また6位に吉永一篤&桜憧61.593%・13位に有賀翔&桜皇59.750%で4組の全日本学生の出場権を獲得しました。

最終種目の総合馬術競技は、調教審査で吉永一篤&桜虎が68.68%で1位通過し2位との得点率は3%以上開きました。

耐久審査では1位から6位までの減点数は1落もない状況で、吉永一篤&桜虎・逢坂凌平&桜宝・名倉賢人&桜里が減点0ゴールを切りました。

余力審査では、リバースオーダーで耐久審査同様1位から6位まで1落差もなく緊張感高まる中、吉永一篤&桜虎が安定した走行を見せ満点でフィニッシュし優勝を勝ち取りました。しかし2位の明治大学・高橋さん、3位の専修大学・近藤さんも満点で走行し4位の名倉賢人&桜里・5位の磯野太&桜恋・6位の逢坂凌平&桜宝は追い越すことができませんでした。

団体競技では、合

計減点111.5点で2位の専修大学は134.1点と20点以上の点差を付けて優勝しました。

3種目総合では、1107ポイントをたたき出し、2位の専修大学は602ポイント・3位の明治大学は433ポイントで圧倒的な差をつけて優勝しました。

すべての競技で本学の実力を発揮できた関東学生馬術三大大会だったと思います。

このような素晴らしい結果で終われたのも、監督・コーチはもちろん今大会にあたってサポートして下さった皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。

関東学生に続き全日本学生馬出三大大会でも「3種目完全優勝」を目指して日々精神していきますので、ご声援の程宜しくお願い致します。



平成30年度関東学生馬術三大大会で輝いた選手

平成30年関東学生馬術三大大会 障害馬術 総合馬術 優勝

4年 吉永一篤 桜照・桜虎

主将として最初で最後の関東学生馬術三大大会に挑みました。私は三種目全てに出場し、障害と総合で二種目制覇という結果を残すことができました。

障害はコンビを組んで3年目の桜照と安定した走行をすることができ、総合では今

年からコンビを組んだ桜虎と初日から最終日までトップで逃げ切ることができました。

2冠することができましたがたくさんの反省点があったのでしっかり修正し秋の全日本学生馬術三大大会で団体・個人優勝できるよう部員一同、気を引き締めながら挑みたいと思います。



障害馬術競技

4年 本田 成美 桜魂



今回の関東学生では団体1位、個人2位の成績で終わることが出来ました。1走目では危ない場面が多く、2走目の決勝では減点0でゴールがきれてよかったです。今後は安心して見られるコース走行をできるようにしっかりと練習します。

馬場馬術競技

3年 古野 博人 桜陽



私自身、完璧な演技をすることはできなかったのですが、桜陽のポテンシャルがとても高く、馬に頼ってばかりの悔いのある大会となりました。全日本学生馬術三大大会では今回の反省を生かし、みんなの期待に答えられるように頑張りたいと思います。

総合馬術競技

4年 逢坂 凌平 桜宝



調教審査では65.29%、クロスカンターリーでは減点0でいいスタートを切ることが出来ました。余力審査でミスが重なり減点8。6位という悔いの残る結果となってしまいました。全日本学生では団体に貢献できるよう精進し、チームを引っ張っていけるようになりたいです。

2018年 新入生紹介

今年は9名のメンバーが新たに加わりました！



佐々木 凱輝

茨城県立江戸崎総合高等学校
スポーツ科学部
競技スポーツ学科

しっかり者の凱輝君。
馬を
こよなく愛しています♡



重藤 エディット彬

聖園女学院高等学校
生物資源科学部
獣医学科

男子に混ざって1人で頑張っています。
ハーフですが全然英語は話せません！



鈴木 一生

埼玉栄高等学校
生物資源科学部
国際地域開発学科

競歩が得意でお調子者の一生君。
桜頂と試合で優勝するのが目標です！



谷口 遼斗

北海道浦河高等学校
生物資源科学部
動物資源科学科

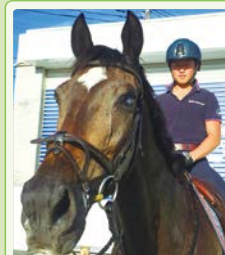
1年生のまとめ役です。
先輩からの信用も厚い、とても真面目な谷口君です。



平山 直人

熊本県立菊池農業高等学校
生物資源科学部
国際地域開発学科

物静かですが、
やるときはやります！
皆に頼られる存在です。



松若 流星

滋賀県立水口高等学校
生物資源科学部
獣医学科

馬も学校もどんなに忙しくてもこなしてしまう頑張り屋さんです。
心を開くと喋りが止まりません(´∀`)



山崎 魁人

宮城県富谷高等学校
生物資源科学部
動物資源科学科

向上心がとてもあり、自分から率先して運動や作業に取り組んでいます。
また担当馬の桜陽への愛は誰にも負けません！



吉永 翔司

熊本県立菊池農業高等学校
生物資源科学部
競技スポーツ学科

今年主将の一篤君の弟です！
シャイボーイ。
いつもクールです。



松川 紘大

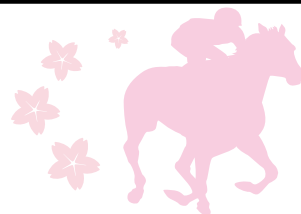
土浦日本大学中等教育学校
生物資源科学部
動物資源科学科

毎日テンションマックスな紘大君
セレクト生に混ざって毎日朝から頑張っております！

2018年
前期

NIHON Univ. Equestrian Team

六会 News



全日本ヤング総合馬術大会2018 ヤングライダー選手権競技 独占!!



1位	吉永	一篤	桜虎
2位	吉岡	堯祐	桜琳
3位	逢坂	凌平	桜宝
4位	磯野	太	桜恋
5位	名倉	賢人	桜里

1位から5位まで本学が独占しました!

本学の得意とする競技であることを決定付ける大記録です。

総合競技は調教審査(馬場馬術競技)・耐久審査(クロスカントリー競技)・余力審査(障

害飛越競技)とあり、それぞれの人馬によって得意不得意がある中、5人馬全てが自分たちの苦手としているところで力を発揮できた大会だったと思います。

トレーニング

日本大学生物資源科学部のトレーニングの専門の方から毎週体幹トレーニングを指導していただいております。30分だけで汗が噴き出てきます。

馬に乗るためにトレーニングをするとともに、部員のたるんだ身体も引き締めていきたいと思います。

1回のトレーニングで4日間も筋肉痛が続く部員もいます。体の筋肉全てをフル活動させた感じです。

部員全員で切磋琢磨していきます。



ドロン

身体にフィットし通気性も良く日々の練習で部員が身に着けております。上半身だけでなく下半身のふくらはぎ用もあり、トレーニングの時に活用しています。

ストレッチ性に優れ、動きをよりスムーズにし、不快なツッパリ感が全くありません。また、汗を素早く吸収、拡散し快適な状態を保ちます。



ミズノカップ

今年から、新しく作りました!!

防水機能はもちろん馬にも乗れるように細工してあります。部員の名前が左肩に刺繍してありトレーニングウェアのようにスポーティーでかっこいいデザインになっています。

雨の日は部員全員このカップを着ています!





40名の部員紹介



(4年) 吉永 一篇
生物資源科学部 生命農学科



(4年) 達坂 凌平
生物資源科学部 動物資源科学科



(4年) 加藤 勝
生物資源科学部 国際地域開発学科



(4年) 大岩 桃子
生物資源科学部 動物資源科学科



(4年) 井上 永久
生物資源科学部 獣医学科



(4年) 本田 成美
生物資源科学部 食品ビジネス学科



(4年) 松井 久実
生物資源科学部 国際地域開発学科



(4年) 仲本 涙花
生物資源科学部 生命化学科



(3年) 吉岡 堯祐
スポーツ科学部 競技スポーツ学科



(3年) 磯野 太
スポーツ科学部 競技スポーツ学科



(3年) 古野 博人
生物資源科学部 国際地域開発学科



(3年) 柿平 紗枝
スポーツ科学部 競技スポーツ学科



(3年) 広瀬 楓
スポーツ科学部 競技スポーツ学科



(3年) 霜島 果月
生物資源科学部 国際地域開発学科



(3年) 丹野あんず
生物資源科学部 食品ビジネス学科



(3年) 中込 沙樹
生物資源科学部 動物資源科学科



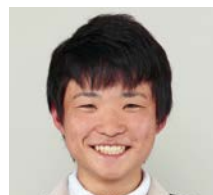
(3年) 寺澤 穂
生物資源科学部 食品ビジネス学科



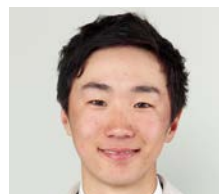
(2年) 有賀 翔
スポーツ科学部 競技スポーツ学科



(2年) 氏部 倫大
生物資源科学部 国際地域開発学科



(2年) 田中 那樹
生物資源科学部 生命農学科



(2年) 名倉 賢人
スポーツ科学部 競技スポーツ学科



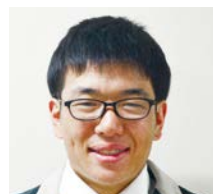
(2年) 酒井 将慶
生物資源科学部 生命農学科



(2年) 谷津 友崇
生物資源科学部 食品ビジネス学科



(2年) 坂田 樹基
生物資源科学部 動物資源科学科



(2年) 石樽 大樹
生物資源科学部 動物資源科学科



(2年) 堀澤 圭太
生物資源科学部 動物資源科学科



(2年) 野々垣茉鈴
スポーツ科学部 競技スポーツ学科



(2年) 伊藤なな海
生物資源科学部 動物資源科学科



(2年) 藤岡 彩美
スポーツ科学部 競技スポーツ学科



(2年) 木村 峰々
生物資源科学部 国際地域開発学科



(2年) 萩原 ひな
生物資源科学部 食品ビジネス学科



(1年) 佐々木凱輝
スポーツ科学部 競技スポーツ学科



(1年) 重藤エディット彬
生物資源科学部 獣医学科



(1年) 鈴木 一生
生物資源科学部 国際地域開発学科



(1年) 谷口 遼斗
生物資源科学部 動物資源科学科



(1年) 平山 直人
生物資源科学部 国際地域開発学科



(1年) 松若 流星
生物資源科学部 獣医学科



(1年) 山崎 魁人
生物資源科学部 動物資源科学科



(1年) 吉永 翔司
スポーツ科学部 競技スポーツ学科



(1年) 松川 紘大
生物資源科学部 動物資源科学科

平成30年度 後期行事予定



7月

- 7月13日～16日
小淵沢グランプリ～Japan Open 2018 第7戦～
- 7月14日～16日
第70回全日本馬場馬術大会2018 PartII

8月

- 8月10日～12日
第39回全日本ジュニア総合馬術大会2018
／CCI1* Yamanashi
- 8月14日～15日 トライアウツ
- 8月18日～19日
第35回全日本ジュニア馬場馬術大会2018
- 8月24日～26日
第35回サマーホースショー
- 8月28日～9月2日 総合強化合宿
- 8月30日～9月2日
まほろばオータムホースショー

9月

- 9月9日～11日
第88回関東学生馬術争覇戦
- 9月9日
第39回学生馬術東西対抗競技大会
- 9月22日～23日
第53回オリンピック記念大会
9月ホーストライアル

10月

- 10月1日～5日
国民体育大会
- 10月26～28日
第48回全日本総合馬術大会2018

11月

- 11月2日～7日
平成30年度全日本学生馬術三大大会
- 11月23日～25日
第90回全日本学生馬術選手権
第54回全日本学生馬術女子選手権大会

12月

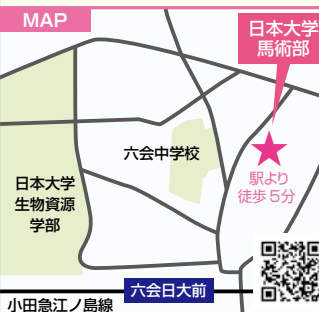
- 12月1日～2日
第56回関東学生女子競技大会
第3回関東学生男子競技大会

卒業生の主な就職先 (順不同)

- 日本大学
- JRA日本中央競馬会
- 地方競馬全国協会
- 株式会社乗馬クラブクレイン
- 福井工業大学
- 獣医師
- 株式会社P&Pホールディングス
- SMBC日興証券
- 公益社団法人日本馬事協会
- ノーザンファーム
- 有限会社松風馬事センター
- 東海道旅客鉄道株式会社
- 日本馬事普及

合宿所・馬場

〒252-0813
神奈川県藤沢市亀井野 840
TEL:0466-81-0288
FAX:0466-81-8885
▶ e-mail
nihonndaigakubajyutubu@gmail.com



○編集担当：井上 永久